



パーソナル オーディオシステム

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CSD-P1



警告

安全のために

この製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4~7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示を行っています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く



指示

目次

⚠ 警告・⚠ 注意	4
-----------------	---

ここだけ読んでも使えます

CDを聞く	8
ラジオを聞く	10

CDの再生

聞きたい部分を探す	
(サーチ)	12
繰り返し聞く	
(リピート再生)	12

ラジオ

放送局を記憶させる	13
記憶させた放送局を聞く(プリセット選局)	14
いつも聞く放送局を登録させて聞く(マイステーション)	14

タイマー

時計を合わせる	15
音楽やアラームで目覚める	16
音楽を聞きながら眠る	18

準備

電源を準備する	19
---------------	----

その他

使用上のご注意	20
故障かな?と思ったら	21
お手入れ	24
保証書とアフターサービス	24
主な仕様	25
各部のなまえ	26
索引	27



警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと火災・
感電により死亡や大けがの原因
となります。

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。



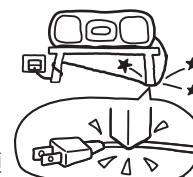
禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターに交換をご依頼ください。



禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光の あたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。



禁止

海外では使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



指示

雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグに 触れない

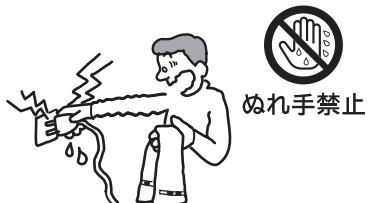
感電の原因となります。ロッドアンテナ付き製品を屋外で使用中に、遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにアンテナをたたんで使用を中止し、その後は触れないでください。



接触禁止

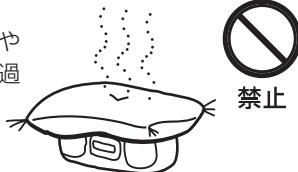
ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。



通風孔をふさがない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご依頼ください。



移動させるときは、長時間使わないときは、

電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

またロッドアンテナ付きの製品を持ち運ぶ際は、目のけがなどをしないように、アンテナを折りたたんでください。長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。





注意

つづき

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



スラグをコンセントから抜く

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

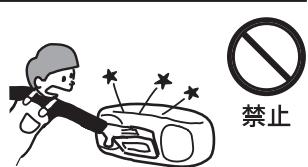
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときのご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



禁止

幼児の手の届かない場所に置く

CDトレイなどに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。



禁止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特殊な形状（星型、ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記のことを必ずお守りください。

△危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーサービス窓口またはアイワお客様ご相談センターにご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

△警告

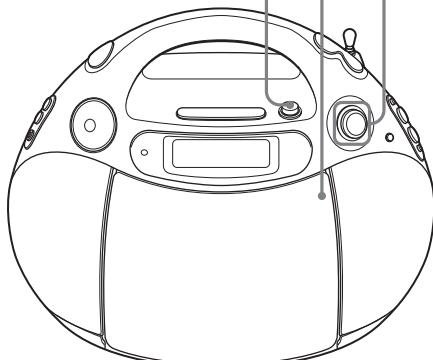
- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときや交流電源で使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

△注意

- 火のそばや直射日光のあるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

CDを聞く

1 2 3



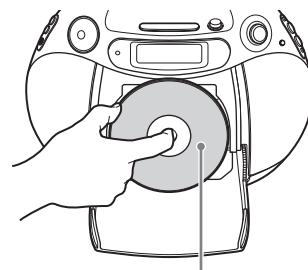
準備→電源コードを接続してください(19ページ参照)。

1



オープン
OPENボタンを押してCD
ぶたを開け、CDを入れる。

カチッと音がするまでCDをはめ
こんでください。

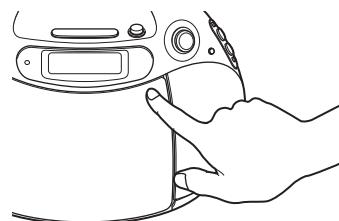


文字のある面を手前に

2



押す・閉めるを押してCD
ぶたを閉める。



3



ジョグレバーを▶IIの方向に押す。

自動的に電源が入り、再生が始まります。

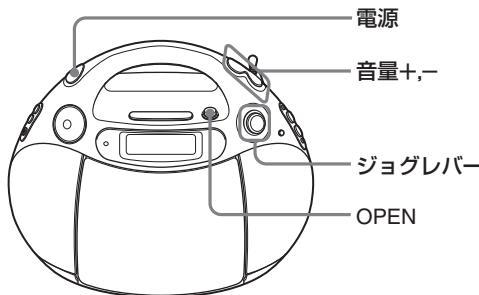
本体表示窓

曲番



使えます

その他の操作



こんなときは

操作のしかた

音量を調節する

音量+*、-ボタンを押す

再生を止める

ジョグレバーを■の方向に押す

再生中に一時停止する

ジョグレバーを▶▶*の方向に押す
もう一度押すと演奏が始まる。

曲の頭に戻す

ジョグレバーを◀◀の方向に押す

次の曲へ進む

ジョグレバーを▶▶の方向に押す

CDを取り出す

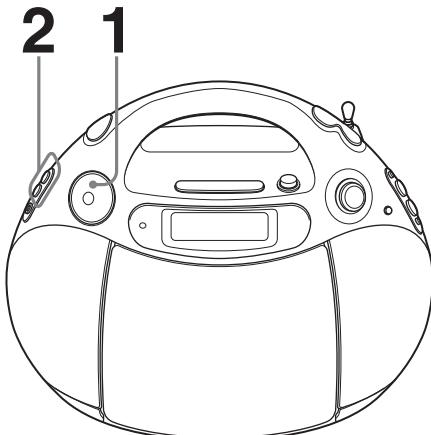
OPENボタンを押す

電源を入/切する

電源ボタンを押す

* ジョグレバーの▶▶の方向と音量+ボタンには凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

ラジオを聞く



準備→電源コードを接続してください(19ページ参照)。

1



**ラジオ/バンド・オートプリ
セットボタンを押して、FM
またはAMを選ぶ。**

本体表示窓

FM 76.00

ボタンを押すと自動的に電源が入り
ます。

もう一度押して「FM」(テレビ音声
受信時「1~3 ch」)、「AM」を切り換
えます。

2



**選局+または-ボタンを押し
たままにし、数字が動き始め
たら指を離す。**

本体表示窓

FMステレオ放送を
受信したときに表示

FM 81.30

放送局を自動的に受信して止まりま
す。受信できなかったときは、選局
+または-ボタンを繰り返し押し
て、聞きたい局の周波数に合わせま
す。

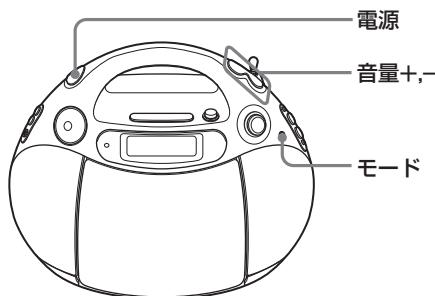
テレビ放送の受信について のご注意

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了するところが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

ちょっと一言

- 本機では、FMステレオ放送のみステレオで聞くことができます。AM、テレビ(1～3ch)のステレオ放送はモノラルになります。
- FMステレオ放送の雑音が多いときは、モードボタンを押して、表示窓に「Mono」を出します。音はモノラルになります。

その他の操作



こんなときは

音量を調節する

電源を入/切する

操作のしかた

音量+*、-ボタンを押す

電源、ボタンを押す

* 音量+ボタンには凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

受信状態をよくする

FM(テレビ1～3ch)放送

のときは

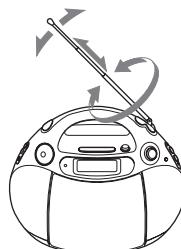
ロッドアンテナを伸ばし向

きを変える。

AM放送のときは

本体を最も受信状態の良い方

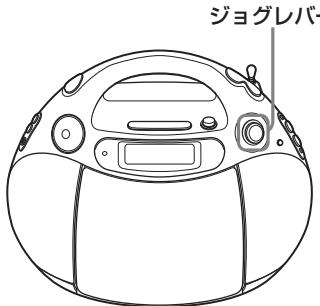
向へ向ける。



聞きたい部分を探す

(サーチ)

CDの再生中に、ジョグレバーを使って曲の中の聞きたい部分を探すことができます。

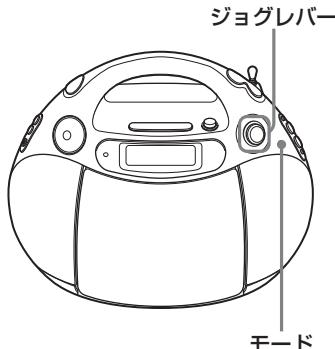


探しめた	操作のしかた
聞きながら探す (サーチ)	再生中にジョグレバーを ▶▶または◀◀の方向に押 したままにする。
表示窓の演奏時間を 見ながら探す	一時停止中にジョグレバー を▶▶または◀◀の方向に 押したままにする。

繰り返し聞く

(リピート再生)

CDの1曲または全曲を繰り返して聞くことができます。



- 1 ジョグレバーを■の方向に押す。
「Cd」が表示されます。
- 2 次の操作をする。

リピートの 押すボタン 種類

1曲だけ繰り返す 1 モードボタンを繰り返し押して「REP1」を表示させる。

2 ジョグレバーを▶▶または◀◀の方向に繰り返し押して曲を選び、ジョグレバーを▶▶の方向に押す。

全曲を繰り返す 1 モードボタンを繰り返し押して「REP ALL」を表示させる。

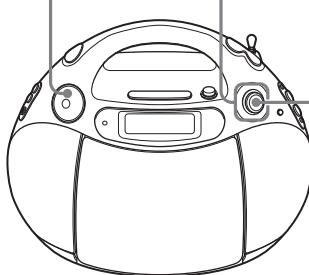
2 ジョグレバーを▶▶の方向に押す。

リピート再生をやめるには
モードボタンを押して「REP」表示を消します。

放送局を記憶させる

受信状態の良い放送局を自動的に記憶させ、次からは記憶させた番号（プリセット番号）でその局を選ぶことができます。FM20局、AM10局で、合計30局まで記憶できます。

ラジオ/バンド・
オートプリセット ヨグレバー 決定



電波が弱くオートプリセットで記憶できなかった放送局があるときや、特定のプリセット番号に記憶させたいときは

- 1 ラジオ/バンド・オートプリセットボタンを押して、FMまたはAMを選ぶ。
 - 2 記憶させたい放送局を受信する。
 - 3 決定ボタンを約2秒間押したままにする。
 - 4 ヨグレバーをプリセット+または-の方向に繰り返し押して、記憶させたいプリセット番号を選ぶ。
 - 5 決定ボタンを押す。
- 新しい局を記憶すると、同じプリセット番号に記憶されていた前の局は消えます。

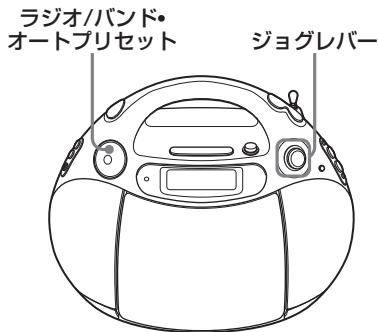
1 ラジオ/バンド・オートプリセットボタンを押して、FMまたはAMを選ぶ。

2 「AUTO」が点滅するまで約2秒間ラジオ/バンド・オートプリセットボタンを押したままにする。

3 決定ボタンを押す。
プリセット番号の1番から順に、周波数の低い局から高い局へ受信状態の良い局が自動的に記憶されます。

記憶させた放送局を聞く(プリセット選局)

あらかじめ記憶させておいた放送局を、簡単に選ぶことができます。



- 1 ラジオ/バンド・オートプリセットボタンを押して、FM、またはAMを選ぶ。
- 2 ジョグレバーをプリセット+または-の方向に繰り返し押しして聞きたい局のプリセット番号を選ぶ。

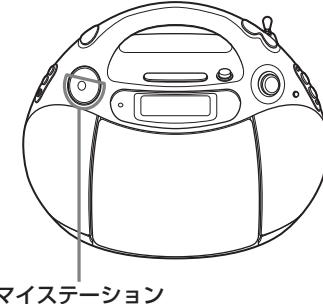
テレビ放送の受信についてのご注意

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

いつも聞く放送局を登録させて聞く(マイステーション)

よく聞く放送局を3局まで、マイステーションに登録することができます。

マイステーションに登録すれば、ワンタッチで放送局を受信することができます。



放送局を登録する

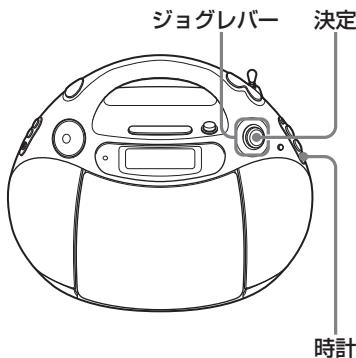
- 1 登録したい放送局を受信する。
- 2 マイステーションボタン(3つのうちの1つ)を2秒以上押す。
放送局が登録されます。

放送局を受信する

マイステーションボタン(3つのうちの1つ)を押す。

時計を合わせる

本機の時計は、時刻を合わせるまで表示窓で「-- : --」が点灯しています。



操作の前に

電源の準備をしてください(19ページ参照)。

1 「時」が点滅するまで時計ボタンを押したままにする。



2 時刻を合わせる。

- ① ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して「時」を合わせ、決定ボタンを押す。



- ② ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して「分」を合わせる。



3 決定ボタンを押す

「00」秒から時計が動き出します。

電源が入っているときに時計を見るには時計ボタンを押すと、時計が2秒間表示されます。

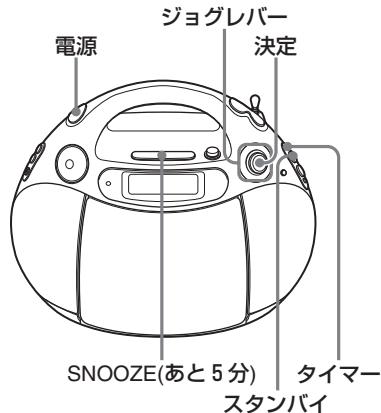
「-- : --」が点灯しているときは停電などで時計が止まっていたことを示しています。時計を合わせなおしてください。

ちょっと一言

- 本機の時計は12時間表示です。
真夜中:「AM12:00」
正午:「PM12:00」
- 秒まで正確に合わせるには、時報サービス(117番)をご利用になると便利です。

音楽やアラームで目覚める

好きな音楽やラジオ番組またはアラーム音を目覚まし代わりにすることができます。



本機の時計合わせをしてから操作してください（15ページ参照）。

- 1 「時」が点滅するまでタイマーボタンを押したままにする。**



- 2 再生を始める時刻を設定する。**

- ① ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して「時」を合わせ、決定ボタンを押す
- ② ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して「分」を合わせ、決定ボタンを押す

- 3 ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して聞きたい音源を選び、決定ボタンを押す。**

音源	表示
CD	Cd
ラジオ	RAdio
アラーム	ALARM

- 4 ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に押して希望の音量を表示させ、決定ボタンを押す。**



手順3でアラームを選んだときは、音量の設定は表示されません。

- 5 聞きたい音源の準備をする。**

手順3でアラームを選んだときは、音源の準備をする必要はありません。次の手順に進んでください。

音源	準備
CD	CDを入れる
ラジオ	聞きたい放送局を受信する

- 6 スタンバイボタンを押す。**

電源が切れ予約待機状態になり、音源がCDまたはラジオの場合は「①」が表示され、アラームの場合は「②」が表示されます。

予約した時刻になると自動的に再生が始まります。60分後に電源が切れ再び予約待機状態に戻ります。

予約した内容を確かめたり、変更するには

タイマーボタンを押すと、予約した時刻が2秒間表示され確かめることができます。

変更するには、「時」が点滅するまでタイマー ボタンを押したままにし、それから決定ボタンを押します。押すたびに設定した順に予約 内容が表示されますので、変更したい内容を 表示させて、そこから設定をやり直します。

予約再生中、途中で止めるには

電源ボタンを押して、電源を切れます。(ア ラームも止まります。)

予約したあとでラジオなどを聞くには

電源を入れれば、通常の操作ができます。 電源を切って予約待機状態にする前に、必ず 聞きたい放送局を受信してください(手順 5)。

(ラジオの場合16ページの手順5で受信した局 とは別の局を聞くと、予約した時刻には、そ の別の局が始まります。)予約した時刻にな る前に電源を切れます。

予約待機状態を取り消すには

スタンバイボタンを押して表示窓の「①」ま たは「」を消します。

もう少し眠っていたいとき(スヌーズ機 能)

SNOOZE(あと5分)ボタンを押す。

CD、ラジオ、アラームの音がいったん止ま り、5分後、自動的に動作します。

スヌーズ機能は、連続して6回まで使えま す。7回目には電源が切れます。

スヌーズ機能を取り消すには、スヌーズ機能 が働いているときにスタンバイボタンを押し ます。

ご注意

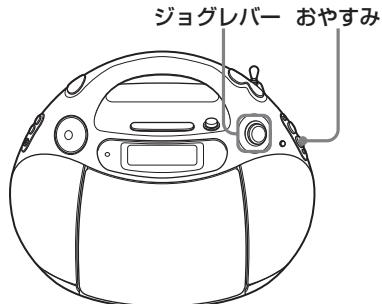
- ・アラーム(めざまし)音は5分間続きます。
- ・タイマー再生の音源を変えたり、タイマー再生か らアラームへ、逆にアラームからタイマー再生へ と変更することもできます。
- ・大きな音量に驚かないように、音量設定をしてく ださい。

ちょっと一言

予約内容は別の予約をしない限り保持されます。

音楽を聞きながら眠る

指定した時間がたつと、自動的に電源が切れます。時間は10分、20分、30分、60分、90分、120分の中から選べます。音楽を聞きながら安心してお休みになれます。



1 聞きたい音楽の演奏を始める。

2 おやすみボタンを繰り返し押して、時間(分)を選ぶ。

おやすみボタンを押してから、ジョグレバーを◀◀または▶▶の方向に繰り返し押して時間を選ぶこともできます。

「60」→「90」→「120」→「OFF」→「10」→「20」→「30」と変わります。



おやすみタイマーを取り消すには

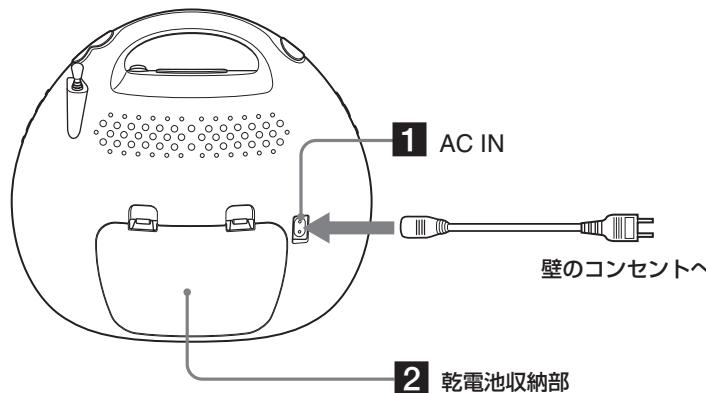
おやすみボタンを繰り返し押して、「OFF」を表示させます。

ちょっと一言

- 目覚ましとスリープ機能で違う音量を設定できます。例えば小さな音量で眠り、大きな音量で目覚めることができます。
- おやすみタイマーが働いているときは、表示窓の明かりが消灯し、「」表示が点灯します。

電源を準備する

家庭用電源または、乾電池のいずれかを選んでお使いになれます。



1 電源コードを接続する

本機のAC IN端子へ差し込んだあと、壁のコンセントへ差し込んでください。

2 乾電池を使う

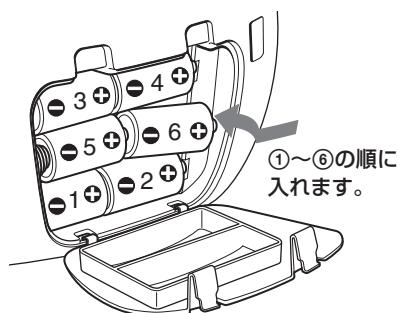
乾電池でお使いになるときは、本体から電源コードを抜いてください。

乾電池の交換について

乾電池のみで使用中、乾電池が消耗していくと電源／電池ランプが暗くなったり、自動的に電源が切れたりします。乾電池をすべて新しいものと交換してください。

ご注意

時間やタイマーや記憶させた放送局の情報を守るために、電池の交換は約1時間以内に行ってください。



単2形乾電池6個（別売り）

使用上のご注意

取り扱いについて

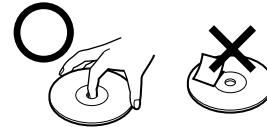
- CD盤を開けたまま放置しないでください。内部にゴミやほこりが入り、故障の原因になることがあります。
- 本機のスピーカーには強力な磁石を使っていまます。次のようなものは本機のそばに置かないでください。磁気が変化して不具合がおきことがあります。
 - 時計
 - クレジットカードなどの磁気カード
 - カセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープ
- また、本機をテレビの近くには置かないでください。テレビの画像が乱れことがあります。

CDについて

- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。
- CD-R/CD-RWについて
本機は、CD-DAフォーマット*で記録されたCD-R(レコーダブル)およびCD-RW(リライタブル)ディスクを再生することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- * CD-DAはCompact Disc Digital Audioの略で、一般オーディオCDに使用されている、音楽収録用の規格です。
- 著作権保護技術付き音楽ディスクについて
本機は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本機で再生できない場合があります。
- DualDiscについて
DualDiscとはDVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせた新しい両面ディスクです。なお、この音楽専用面はコンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証致しません。

CDの取り扱い

- 文字の書かれていない面(演奏面)に触れないように持ちます。
- 紙やシールなどを貼ったり、傷つけたりしないでください。



- 長時間演奏しないときは、ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに重ねて置いたり、ななめに立てかけておくとそりの原因になります。

CDのお手入れのしかた

- 指紋やほこりによるCDの汚れは、音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でCDの中心から外の方向へ軽く拭きます。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた布で拭いたあと、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、CDを傷めることができますので、使わないでください。

故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。ご不明な点があるときは27ページに記載されているアイワお客様ご相談センターへお問い合わせください。

共通

症状	チェック項目
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">電源コードをAC IN端子とコンセントにしっかりと差し込む。乾電池が正しく入っているか確認する。乾電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。
電源が入らず「bAttErY」、「Error」表示が出る。	<ul style="list-style-type: none">乾電池を正しく入れる。
電源/電池ランプが暗くなる。	<ul style="list-style-type: none">乾電池をすべて新しいものと交換する。
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">表示窓に使用したい機能が表示されているか確認する。音量を調節する。スピーカーで聞くときは、ヘッドホンを□(ヘッドホン)端子から抜く。
雑音が入る。	<ul style="list-style-type: none">近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。 → 携帯電話などを本機から離して使用する。

その他

CD部

症状	チェック項目
再生が始まらない。	<ul style="list-style-type: none">CDぶたが閉まっていることを確認する。乾電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。
CDが入っているのに「no dISC」が表示される。	<ul style="list-style-type: none">CDが裏返し。 → 文字のある面を手前にする。CDの汚れがひどい。 → クリーニングする(20ページ)。レンズに露(水滴)がついている。 → CDを取り出してCDぶたを開けたまま1時間くらい置く。CD-R/CD-RWに何も記録されていない。ファイナライズ処理(通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できません。CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。

[次のページへつづく](#)

故障かな?と思ったら(つづき)

CD部

症状	チェック項目
音がとぶ。 雑音が入る。	<ul style="list-style-type: none">CDによっては音がとぶことがあります。音量を下げてください。CDの汚れがひどい。 → クリーニングする(20ページ)。CDに傷がある。 → CDを取り換える。振動のない場所に置く。CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって、再生された音がとんだり雑音が入ることがあります。著作権保護技術付音楽ディスクは、再生できない場合があります(20ページ)。
CDを聞くと、近くのテレビやラジオに雑音が入る。	<ul style="list-style-type: none">本機をテレビやラジオからできるだけ離す。

ラジオ部

症状	チェック項目
FM受信時、ステレオにならない。 雑音が入る。	<ul style="list-style-type: none">モードボタンを押して、「ST」を表示させる。ステレオ放送のときのみステレオで聞くことができます。FMステレオ放送を受信しているときは、受信状態によっては雑音が多くなります。モードボタンを押して「Mono」を表示させてください。音はモノラルになります。テレビの近くでAM放送を受信すると、AM放送に雑音が入ることがあります。また、室内アンテナを使用しているテレビの近くで、本機でFM放送を聞くと、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは、本機をテレビから離してください。このラジオ(チューナー)のテレビ音声回路はFM放送の受信回路と兼用になっています。このため一部の地域ではテレビ2または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。その場合にはお近くのサービス窓口にご相談ください。乾電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。
テレビ放送が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none">地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことができません。

タイマー（時計）部

症状	チェック項目
タイマーが動かない	<ul style="list-style-type: none">時計を正しい時刻に合わせる。電源コードで使用中、停電があった。「①」または「」表示が出ていることを確認する。

本機はマイコンを使用し、各連係動作を行っています。そのため、電源事情その他により、動作が不安定になることがあります。上記以外で動作が正常でないときは、電源コードをコンセントから抜き、すべての乾電池を取り出し、2時間以上そのままにしてから再び電源を入れます。正しく動く場合があります。それでも正しく動かないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご連絡ください。

お手入れ

キャビネットのクリーニング

本体の表面が汚れたときは、柔らかい布でから拭きします。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤液でしめらせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「アイワご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではパーソナルオーディオシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、アイワお客様ご相談センターにご相談ください。

主な仕様

CDプレーヤー部

型式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
チャンネル数	2チャンネル
ワウ・フラッター	測定限界以下 (JEITA*)
周波数特性	20 - 20,000Hz +1/-2dB (JEITA)

ラジオ部

受信周波数	FM/TV: 76 - 108MHz (1-3 CH)
アンテナ	AM: 531 - 1,629kHz FM/TV: ロッドアンテナ AM: フェライトバーアンテナ内蔵

最大外形寸法	約270×240×142mm (幅×高さ×奥行き) (最大突起部含む)(JEITA)
質量	本体 約1.7kg ご使用時 約2.1kg (乾電池、CD含む)
付属品	電源コード(1) 取扱説明書・保証書(1) アイワご相談窓口のご案内 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

その他

共通部

スピーカー	フルレンジ: 5cm、 コーン型6Ω、2個
出力端子	ヘッドホン(ステレオミニジャック)1個
負荷インピーダンス	16 - 68Ω
実用最大出力	1W + 1W(JEITA/6Ω)
電源	家庭用電源 (AC100V 50/60Hz) 単2形乾電池6個使用 (DC 9V)
消費電力	12W

電池持続時間

測定条件	使用乾電池 ソニースーパー ソニーアルカリ	R14P LR14
CD再生時** (JEITA)	約3.5時間	約9.5時間

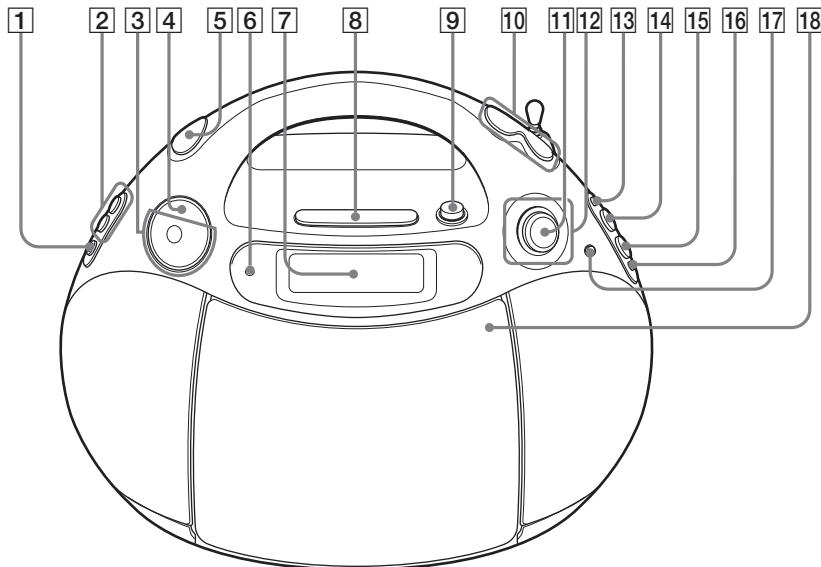
* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

**音量6分目程度

各部のなまえ

くわしい説明は()内のページをご覧ください。

本体



- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| ① Φ(ヘッドホン)端子(ステレオ) (21) | ⑩ 音量+、-ボタン (9、11) |
| ② 選局+、-ボタン (10) | ⑪ 決定ボタン (13、15~17) |
| ③ マイステーション(1、2、3)ボタン (14) | ⑫ ジョグレバー (9、12~16、18) |
| ④ ラジオ/バンド・オートプリセットボタン (10、13、14) | ⑬ タイマー・ボタン (16、17) |
| ⑤ 電源ボタン (9、11、17) | ⑭ スタンバイボタン (16、17) |
| ⑥ 電源/電池ランプ (19) | ⑮ おやすみボタン (18) |
| ⑦ 表示窓 | ⑯ 時計ボタン (15) |
| ⑧ SNOOZE(あと5分)ボタン (17)
オープン | ⑰ モードボタン (12) |
| ⑨ OPENボタン (8、9) | ⑱ 押す・閉める (8) |

索引

五十音順

ア行

頭出し CD 9
アラーム機能 16
押す・閉める 8
お手入れ 24

カ行

乾電池 19
繰り返し聞く 12
決定 13、15、16、17

サ行

サーチ 12
再生する CD 8
受信状態を良くする 11
スヌーズ機能 17
接続
電源コード 19

タ、ナ行

タイマー アラーム 16
スリープ 18
目覚まし 16
調節する 音量 9、11
電源 家庭用コンセント 19
乾電池 19
時計を合わせる 15

ハ、マ、ヤ行

放送局を記憶させる 13
マイステーション 14

ラ、ワ行

ラジオ 10、13
リピート再生 12

アルファベット順

OPEN 8、9
SNOOZE 17

アイワ商品の修理、お取扱い方法、お買い物相談、その他アイワに関するお問い合わせ

アイワホームページ ●<http://www.jp.aiwa.com>

アイワホームページは、アイワの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「サポート情報」や「よくあるご質問（FAQ）」に関しては、ホームページをご活用ください。

アイワお客様ご相談センター

- ナビダイヤル…………… 0570-00-4680
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。)
- 携帯電話・PHSでのご利用は…………… 0466-31-4833
(ナビダイヤルがご利用になれない場合はこちらをご利用ください。)
- FAX…………… 0466-31-4250

受付時間：月～金曜日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 *修理に関するお問い合わせはFAXでもお受けしております。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

保証書

パーソナルオーディオシステム

CSD-P1

T01-A2-3

この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

▲「お問い合わせ窓口
のご案内」については、
裏(27ページ)をご覧く
ださい。

ソニー株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-7-1